

<研究助成申請書>

1. 希望コースについて

調査研究助成について運営要項に示された、A、B いずれかのコースを選択してください。修士・博士論文研究や施設でのプロジェクト研究などは、A コースを推奨します。

2. 研究テーマについて

救急看護領域の研究であることがわかるタイトルとしてください。

<研究計画書>

1. 申請者

所属が複数ある場合（病院職員と大学院生の身分のある方など）、当該研究における主たる立場で記載してください。

2. 研究組織

共同研究者は、実際に当該研究において役割をとる方のみを記載してください。管理者で研究に直接関与しない人や事務業務のみを担う人は、共同研究者に該当しません。

3. 研究計画 ※研究期間と助成期間が一致しない場合、研究期間全体の概要を簡単に述べたうえで、助成期間において行うことを記載してください。

研究の背景では、当該研究を行うことになった経緯や必要性について、世の中で起こっている事象や先行研究の内容など、文献を引用しながら述べてください。

研究目的は、当該研究で行う調査により明らかにすることを記載してください。

研究の意義は、当該研究により明らかになったことが、社会（医療現場ほか）にどのように役に立つかを記載してください。

研究方法は、対象者とその人数、データ収集期間、データ収集方法、データ分析方法について、簡潔に記載してください。倫理的配慮については、原則として研究者が所属する施設や組織（本会を含む）または研究実施施設の倫理審査委員会の承認を得てください。なお審査中でも申請は可能です（その場合は、倫理審査承認後に審査結果通知書を事務所にご提出ください）。なお、本計画書に記載するのは、倫理審査委員会の承認を受けることだけではなく、具体的に配慮することについて記載してください。

経費については、以下のようなものが計上可能ですので、参考にしてください。

- 調査費：Web アンケートフォーム利用料、オンライン調査の利用料・通信費、尺度利用料、テープ起こし費用（外注）、アンケート集計費用（外注）
 - 会議費：貸会議室の利用料（但し飲食費は対象になりません）
 - 旅 費：調査のための旅費、研究会議のための旅費（但し本会学術集会会期中は対象になりません）
 - 通信費：郵便代、宅配便代など
 - 報償費：研究参加者への謝礼（謝金；現金・オンラインギフト、謝品）、研究指導謝金など
 - 消耗品費：コピー用紙、封筒、プリンターインク、ソフトウェア（統計解析、質的分析等）、USB メモリ、実験用消耗品
 - 物品費：実験機器、IC レコーダー、（パソコンは不可）
 - 印刷費：質問紙・依頼文書・封筒などの印刷費、成果発表のポスター印刷費（助成期間中に限る）
- その他ご不明な点は、事務所までご連絡ください。